

平成30年産 紀南のみかん産地情報

2018/09/26

1. 開花～着果状況

4月から開花期にかけて気温が平年に比べ高く推移し、満開日は早生で4月29日と前年より11日程度、平年より9日程度早くなった。

9月21日の定点着果状況調査では、早生みかんの着果数は前年より多く平年並みとなった。また、樹体間で着果量のバラツキが大きかった。



基準園における一枝当りの平均着果数

品目	30年	29年	28年	平年	29年比	28年比	平年比
早生	17.5果	14.6果	17.5果	17.4果	120%	100%	101%

2. 果実の肥大と品質

9月20日時点の実肥りは、各品種とも平年に比べやや大きくなっている。

糖度・酸度については、9月以降の降雨の影響もあり、各品種とも前年・平年に比べ低くなっている。

9月20日時点の果実肥大と品質調査結果

	30年産			29年産			平年		
	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)
日南1号	59.6	1.10	9.6	57.8	1.70	11.0	59.1	1.36	9.7
ゆら早生	55.4	1.20	10.2	52.4	1.73	12.4	54.2	1.53	10.7
早生	56.7	1.42	8.7	53.2	2.06	10.8	54.3	1.82	9.4

3. 出荷・販売予定

主力の日南1号では木の外回りから収穫を始めており、9月22日から販売を開始している。こだわりみかん天の販売は全園一斉品質結果をもとに、9月29日頃からのスタートとなる。

収穫・出荷は、今後の気象により左右される場合がある。

4. 今年産の生産予想量 (9月26日時点)

単位：t

品目	30年産	29年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	3,259	3,103	3,483	105.0%	93.6%
早生	6,323	5,775	6,600	109.5%	95.8%
合計(普通含む)	9,607	8,905	10,120	107.9%	94.9%

生産量は今後の気象等により変動することがある。